

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 22-015	
研究課題名	日本における大腿骨近位部骨折の適正治療を目指したグローバルデータベースの作成
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	<p>本研究のために使用する試料等は、特定の個人を識別できる情報への匿名化を行います。具体的には、当該診療情報に各個人毎に符号又は番号を付したデータを作成のうえ、個人情報削除して匿名化したデータと、符号又は番号の対応表をそれぞれ作成し、外部記憶媒体に記録いたします。</p> <p>匿名化したデータは研究者が保管し、対応表は研究責任者(本研究の個人情報保護責任者とする。)が、それぞれの研究場所の施錠した保管庫に保管いたします。</p> <p>なお、匿名化したデータ及び対応表を保管するコンピューターは、他のコンピューターから切り離されたものを使用するため、外部に個人情報が提供されることはありません。</p>
利用または提供する情報の項目	診療記録
対象者及び対象期間	受傷後 48 時間以内に当院整形外科で手術を行った大腿骨近位部骨折症例。2022 年 5 月 1 日より登録を開始する。
利用の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人日本脆弱性骨折ネットワーク ・新潟市民病院 整形外科
試料・情報の管理について責任を有する者	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人日本脆弱性骨折ネットワーク ・新潟市民病院 整形外科 部長 瀬川博之
問い合わせ先	025-368-7255
共同臨床研究機関	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人日本脆弱性骨折ネットワーク ・新潟大学 健康寿命延伸・運動器疾患医学講座 他 15 施設
備考	